

皆さんこんにちは。さいたま市長の清水勇人です。

今回、三菱重工浦和レッズレディースが、アジアの頂点に立ちました。またWEリーグでも見事に連覇を達成しました。市長として、一人の市民として大変誇りに思います。

現在さいたま市では、すべての女子選手が気軽にサッカーを楽しめる場として、プロチームのコーチの指導が受けられる合同練習会、「JFAなでしこひろば スマイルプロジェクト」を実施しています。さらに中学生年代の女子サッカー大会として、平成25年度からSAITAMA GIRLS MATCHを開催しています。今年の大会では、市内外から21チームが参加し、大変な盛り上がりを見せました。

三菱重工浦和レッズレディース、大宮アルディージャVENTUSという、2つの女子プロチームのホームタウンです。この強みを生かし、これからも「サッカーのまち さいたま」として、女子選手のサッカーを好きな気持ちを応援し、女子サッカーを盛り上げていきます。



【プロフィール】

昭和37年3月25日 生まれ
平成21年5月～さいたま市長
昨年5月の選挙では、過去最多得票と得票率で当選
共栄大学 客員教授、指定都市市長会 副会長も務める



『ツール・ド・フランス サイクルシティ』ラベル アジアの都市では 初認定



「ツール・ド・フランス」や「ブエルタ・ア・エスパーニャ」など世界的な自転車ロードレースを主催しているA.S.O.

(Amaury Sport Organisation) が、自転車普及に積極的に取り組む自治体を宣伝することを目的とした取組の中で、

- ・明確なKPIを設定し、さまざまな目標を盛り込んだ、体系的な自転車発展計画
 - ・自転車の適切な施錠方法に関する意識を高めることを目的とした「ツーロック・デー」キャンペーン
 - ・年間を通じて自転車安全講習会が定期的に行われ、あらゆる年齢層の利用者を対象としている
- 点を評価頂きました。『ツール・ド・フランス サイクルシティ』ラベルの認定は、アジアの都市では初めてとなります。